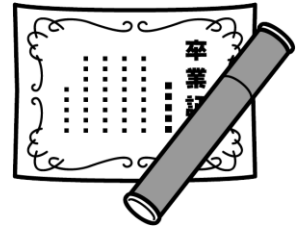




## 心に残る卒業式にしましょう

第 69 回卒業証書授与式を 3 月 4 日(金)に行います。卒業式実行委員会も組織され、全校をあげて準備してきました。最初に行われた実行委員会では、「3 年生に今までの感謝の気持ちを伝えたい」「東中ファミリーの一員でよかったと思ってもらえる会にしたい」といった意見が出されました。2 月 25 日(木)には、全体練習の開始にあたり、卒業式実行委員の伊藤陸斗君(3-3)と深谷歩美さん(3-5)から全校生徒に向けてその意気込みが伝えられました。



そして、26 日(金)には、卒業生を送る会が行われました。部活動の後輩から 3 年生への感謝のことばや応援エールが体育館中に響きわたりました。合唱コンクールの審査員をつとめていただいた杉浦真理子先生から歌のプレゼントもありました。思い出のアルバムムービーでは思い出のシーン以外にも以前東中でお世話になった鈴木砂栄美先生や岡本由美子先生などからビデオメッセージがあり、楽しむことができました。



3 月 2 日(水)の予行演習の後には、3 年生によるサプライズ企画として、退職される山本富士夫先生の卒業式が行われました。とても心温まる企画で、今、東中生みんなが大切にしている「東中ファミリー」が感じられる素晴らしい時間でした。



全校の皆さん、卒業式当日が、3 年生を含めた全校合唱の最後の機会となります。大きな声で、美しいハーモニーで体育館中を響かせましょう。

### 在校生代表のことば 山口桃果(2-4)

3 年生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。これまで東中学校の中心となって支えてきた 3 年生の皆さんは、私たちのあこがれでした。皆さんと過ごした日々は、忘れることのできないとても大切な思い出です。特に部活動で先輩方から学んだことは、私たちにとってかけがえのないものになっています。

部活動での先輩方は、真剣にやるときはやる、楽しむときは楽しむとけじめをつけることができていました。練習の時、先輩方はボールがうまく取れないと、大きな声で「もう一球お願いします」と先生やコーチに頼んでいました。そんな先輩方の積極

的な姿が、今でも心に残っています。

部活動以外にも、先輩方との思い出はたくさんあります。体育大会では団長やリーダーとして私たちを導いてくださったこと。合唱コンクールでは、聴き手が吸い込まれるような歌声を聴かせてくれたこと。どんな場面でも先輩方はとても輝いていました。

私たち在校生がしなければならないことは、先輩方の思いを受け継いで、これから入学してくるたくさんの東中生にその想いを伝えていくことだと私は思っています。

## 皆勤賞 おめでとうございます

本校では、義務教育9年間の欠席日数が0日の生徒に皆勤賞を贈っています。今年は、中学校3年間で無欠席の生徒が44名いました。これは、3年生177名の約25%にあたります。その中で、小中学校9年間の皆勤賞受賞者が1名いました。片山颯大君(3-4)です。9年の間には、熱が出たりけがをしたりしたこともあったかと思えます。しかし、休まず元気良く登校できたことはとても素晴らしいことだと思います。おめでとうございます。



## 卒業記念品をありがとうございます

卒業生の皆さんが、学校に卒業記念品として写真にあるようなレクチャー台をプレゼントしてくれました。ありがとうございます。今、東中祭で理科研究の発表や英語のスピーチ発表など、ステージ上で生徒が発表する機会があります。こういった発表の機会や式典で活用させていただきます。

早速、今年の卒業式で典礼用として使わせていただきます。



## 3年生の皆さん、ようこそ東中学校同窓会へ

2月29日(月)に同窓会の入会式を行いました。同窓会長の長田和徳様をお招きしてお話を伺いました。今年の卒業生は69回生で、その177名を加えると、本校の卒業生はこれまでで11,999名となります。東中の同窓生で、顕著な活躍をされている方を紹介します。

○北川 透 氏 (第4回生)・・・詩人、文芸評論家 小野十三郎賞、高見順賞 等受賞

○山中 茂 氏 (第7回生)・・・信州大学農学博士 まなびさぼーと創始者

○片山英喬 氏 (第11回生)・・・名古屋 料亭「か茂免」総料理長

○大村秀章 氏 (第28回生)・・・現愛知県知事 (H23～)、衆議院議員 (H8～H22)

私たちのまわりには多くの東中同窓生がみえます。卒業生の皆さん、次はあなたの番ですよ。

## サッカー 愛知県中学校 U-13 選手権大会 3位

サッカー部は、U-13 サッカー選手権西三大会で準優勝し、愛知県大会に進出しました。初戦は東三河代表の豊川東部中と対戦し、4-0で勝ちました。そして、2月13日(土)に行われた準決勝で知多代表の大府中と対戦しました。惜しくも2-3で敗れ、3位となりました。この試合では、前半、調子が出てくる前に続けざまに2点を奪われました。双方点を取り合い1-3となった終了7分前にPKを決め、1点差に迫りました。終了間際にあわや同点かと思われるシュートがありましたが、惜しくも少しゴールをはずれ試合は終了しました。この経験を生かし、来年のU-14の大会を制してほしいと思います。

## 中日新聞 新聞切り抜きコンクールで入選に3人受賞

第22回新聞切り抜き作品コンクールが行われました。中部9県9577点の応募作品の中から、本校の作品から各学年1点ずつの3点が入選しました。また、佳作として1点選ばれました。入選は各学年中日大賞を含め11点、佳作は6点です。9県の中でこれだけしか入賞しないわけですから大変な狭き門で、とても名誉なことだと思います。本校は、昨年学校賞をいただいているだけに、面目躍如といったところです。入選作品は以下のとおりです。

○堀尾歩見「Listen to me ～無視される国民の声～」

○園田愛美「未成年 命の選択 あなたは加害者 or 被害者・・・どちらも選ばない人生を～」

○佐古歩未「考える未来～新国立競技場～」